

## 令和2年度 事業報告

令和2年度においては、経験をしたことのない新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、4月～6月及び8月に前年と比較して収入が大きく落ち込んだ。しかし感染症対策を整え実施し、延期となった健康診断を全職員一丸となって取り組んだ結果、11月には前年並みに収入を戻すことが出来た。

また、労災二次健診や特定保健指導等にも積極的に取り組み、健康診断を始め、従業員の健康維持のための活動も継続して実施してきた。

そして、長年の念願であった検診車輛の購入も、宝くじ協会及びJKA（競輪）からの補助事業を受けることに寄って、2台購入することが出来た。

### 1. 会議

定時評議員会	年1回	(令和2年5月書面による決議)
理事会	年2回	(令和2年5月27日、令和3年3月31日)

### 2. 事業

#### 公益事業としての取り組み

##### (1) 健康啓発・維持増進活動援護の実施

健康を守る活動の一環として、生活習慣病予防・寝たきり予防を目的とした運動指導実践をヘルスアップ事業として、今年度も三重県・三重県医師会や県下3カ所の温浴施設の協力を得ながら実施。

(4回開催 延68名 6回中止)

##### (2) 健康啓発研修会の開催及び広報活動

- 1) 健康だよりの発行 (年4回)
- 2) 労働者等を対象とした健康啓発研修会を開催

##### (3) 労災遺児就学援護の実施

業務上災害により死亡または重度の障害を受けられた労働者の遺児で県内に居住し、小学校・中学校(対象:小学校348校、中学校151校計135,845名)に在学中の児童に対し、労災遺児就学援護として図書券を贈呈(92軒 128名)した。

#### 収益事業としての取り組み

##### (1) 健康診断の実施

巡回健診	38,315名	(780名 増)
施設健診	9,816名	(498名 増)
受託健診	9,266名	(2,141名 減)

## 契約事業所数（巡回健診分）の増減

増

新規事業所（巡回健診分）・・・・・・・・・9事業所

減

閉鎖・倒産・・・・・・・・・1事業所

新型コロナウイルスの影響を受けて

・・・・・・・・7事業所の健診が未実施

- 1) 一般定期健康診断の実施
- 2) 協会けんぽによる生活習慣病予防健診や人間ドックの実施
- 3) 特殊健康診断の実施
- 4) 各種ガン検診、その他の健康診断の実施
- 5) インフルエンザ予防接種の実施
- 6) 歯科検診の実施
- 7) 体力測定の実施
- 8) ストレスチェックの実施
- (2) 労災保険二次健診の実施  
保険診療認可機関として、より一層の健康増進活動を支援することを目的として労災保険二次健診を引き続き実施し、事業所へ出向く巡回型の労災保険二次健診も引き続き実施
- (3) 労災健康管理手帳所持者の健康診断実施  
労災健康管理手帳所持者の定期健康診断を今年も継続して実施  
(じん肺、石綿、コールドール、クロム酸など)
- (4) 労災特別加入時特殊健康診断の実施  
県内労働基準監督署より依頼のある『労災特別加入時 特殊健康診断』の実施（じん肺、振動、有機溶剤、鉛）
- (5) 東京電力福島第一原発事故緊急作業従事者健診の実施  
公益財団法人放射線影響研究所が実施する、東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究事業の委託を受けて健康診断を実施
- (6) 労働衛生相談、健康管理指導の実施
  - 1) 労働衛生管理指導の実施
  - 2) 健康管理指導の実施
  - 3) 健康相談・保健指導の実施

## その他の事業・活動の取り組み

- 1) 三重県産業安全衛生大会(10月開催)において、体組成(体重・体脂肪・筋肉量など)測定・血管年齢・ストレスチェックを実施した

#### 購入・買替機器等

- 1) 胃部・胸部 X 線撮影検診車 2台(日本宝くじ協会、JKA)
- 2) 健診システム端末(TMRシステムズ)購入 4台(内1台はノートPC)
- 3) ノートパソコン購入 3台
- 4) デスクトップパソコン購入 1台
- 5) 顔認証温度検知器購入 2台
- 6) 視力計買替 1台
- 7) 自動血圧計買替 1台